



GGGI教育分野のランキングは74位 ～昨年より若干上がりましたが～

2017年11月25日（土）

独立行政法人 国立女性教育会館

中野 洋恵



ジェンダーギャップ指数

Gender Gap Index 2017年

日本は144カ国中114位

【経済分野】 114位

【教育分野】 74位

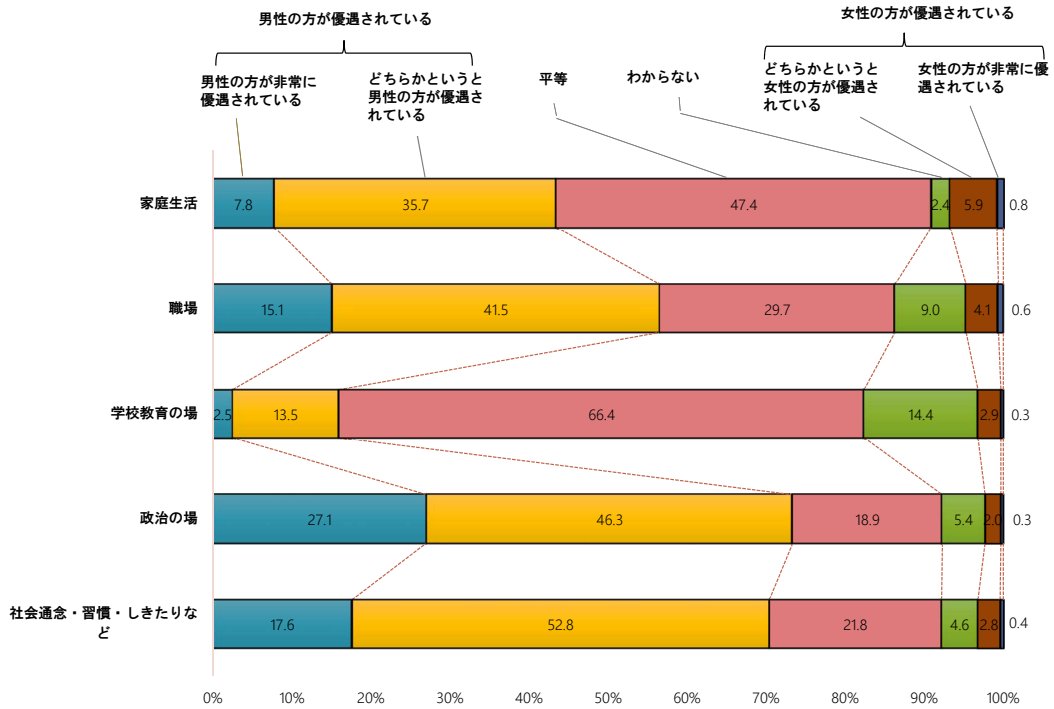
【保健分野】 1位

【政治分野】 123位

教育分野	順位	スコア	f/m
識字率	1位	1.000	1.00
初等教育在学率	1位	1.000	1.00
中等教育在学率	1位	1.000	1.01
高等教育在学率	101位	0.926	0.93

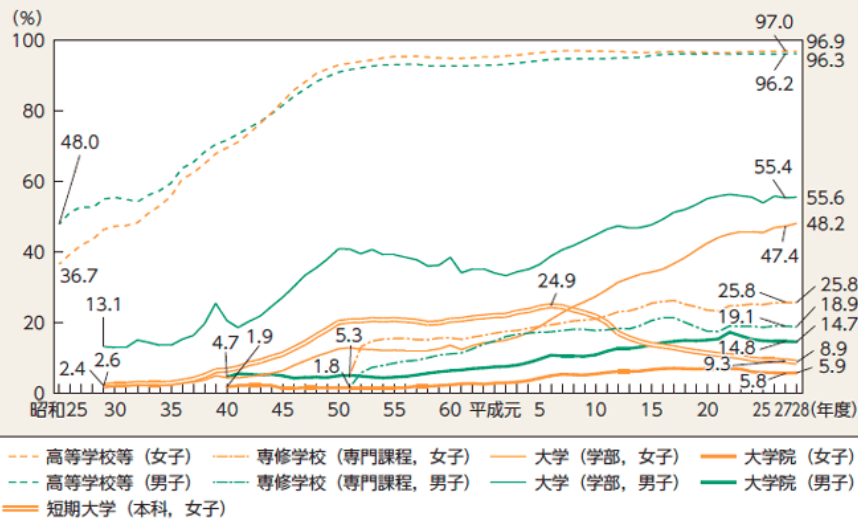
経済分野、政治分野に比べればいいけれど・・・

各分野の男女の地位の平等感



出所：内閣府『男女共同参画社会に関する世論調査』平成28年度

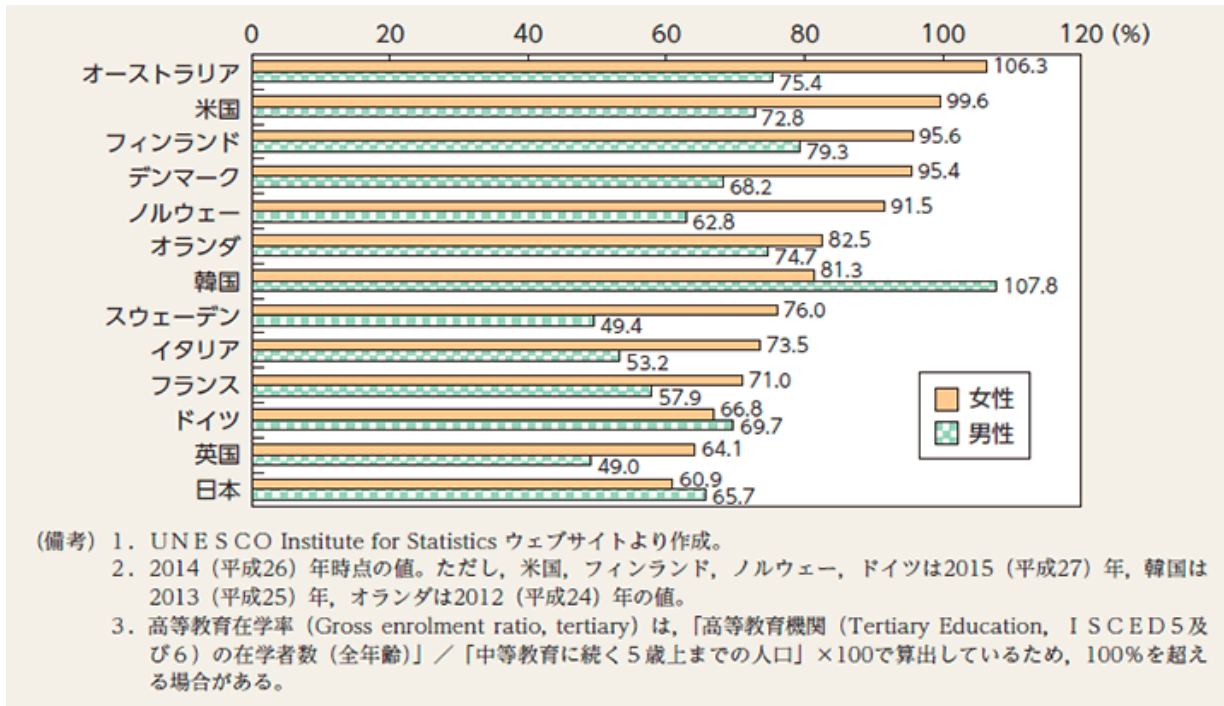
学校種類別進学率の推移



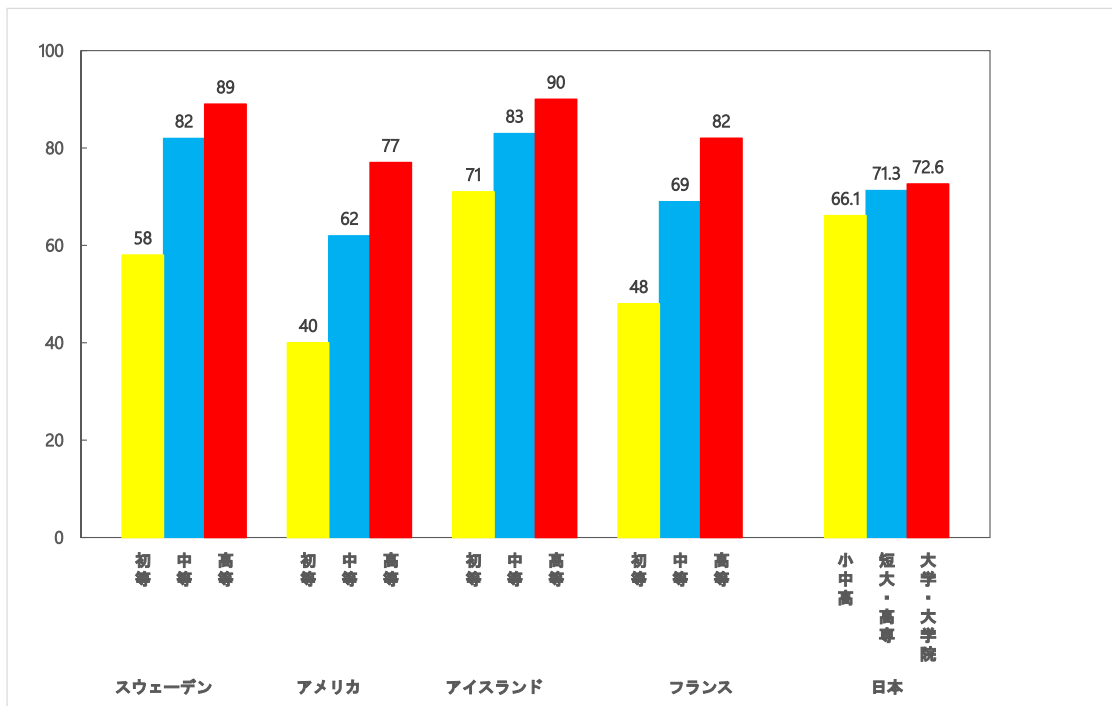
(備考) 1. 文部科学省「学校基本調査」より作成。

- 高等学校等への進学率は、「高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の本科・別科並びに高等専門学校に進学した者(就職進学した者を含み、過年度中卒者等は含まない。)/「中学校卒業後及び中等教育学校前期課程修了者」×100により算出。ただし、進学者には、高等学校の通信制課程(本科)への進学者を含まない。
- 専修学校(専門課程)進学率は、「専修学校(専門課程)入学者数(過年度高卒者等を含む。)/「3年前の中学卒業後及び中等教育学校前期課程修了者」×100により算出。
- 大学(学部)及び短期大学(本科)進学率は、「大学学部(短期大学本科)入学者数(過年度高卒者等を含む。)/「3年前の中学卒業後及び中等教育学校前期課程修了者数」×100により算出。ただし、入学者には、大学又は短期大学の通信制への入学者を含まない。
- 大学院進学率は、「大学学部卒業後直ちに大学院に進学した者の数」/「大学学部卒業後直ちに大学院に進学した者の数」×100により算出(医学部、歯学部は博士課程への進学者。)。ただし、進学者には、大学院の通信制への進学者を含まない。

高等教育在学率の国際比較

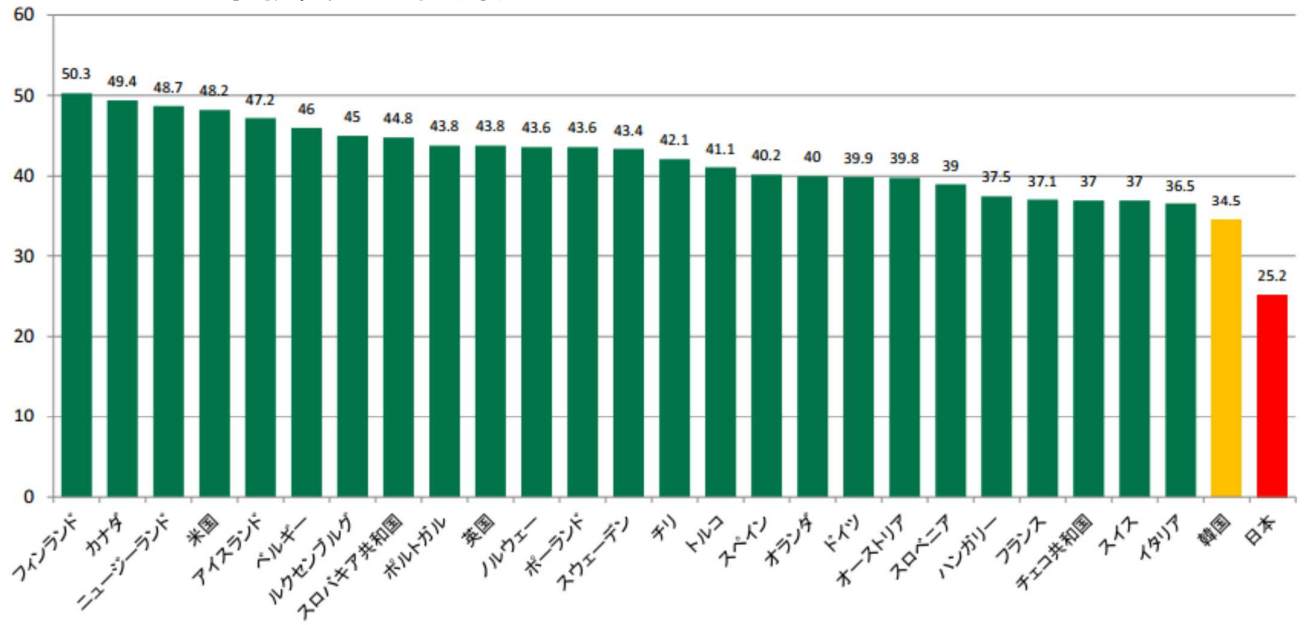


学歴別にみた女性の就業率



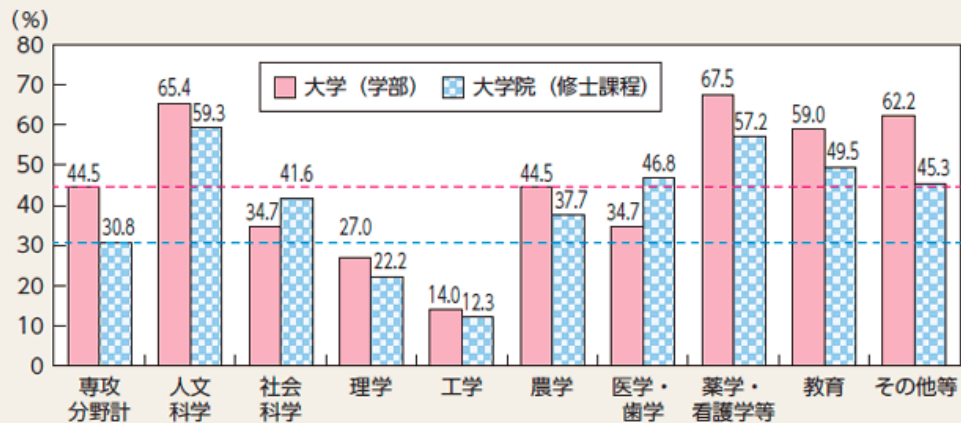
出所: 諸外国は「図表で見る教育OECDインディケーター2016年版」より作成、
 日本は総務省「労働力調査詳細集計2015年」より作成

大学教員の女性割合



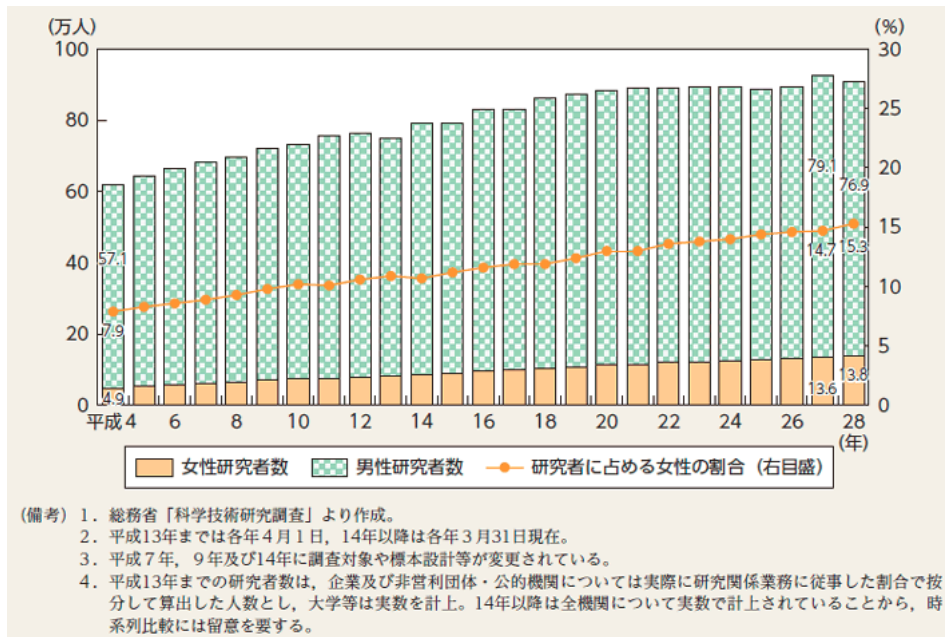
出所:OECD統計 2012

専攻分野別に見た男女別学生の割合(大学学部、大学院)

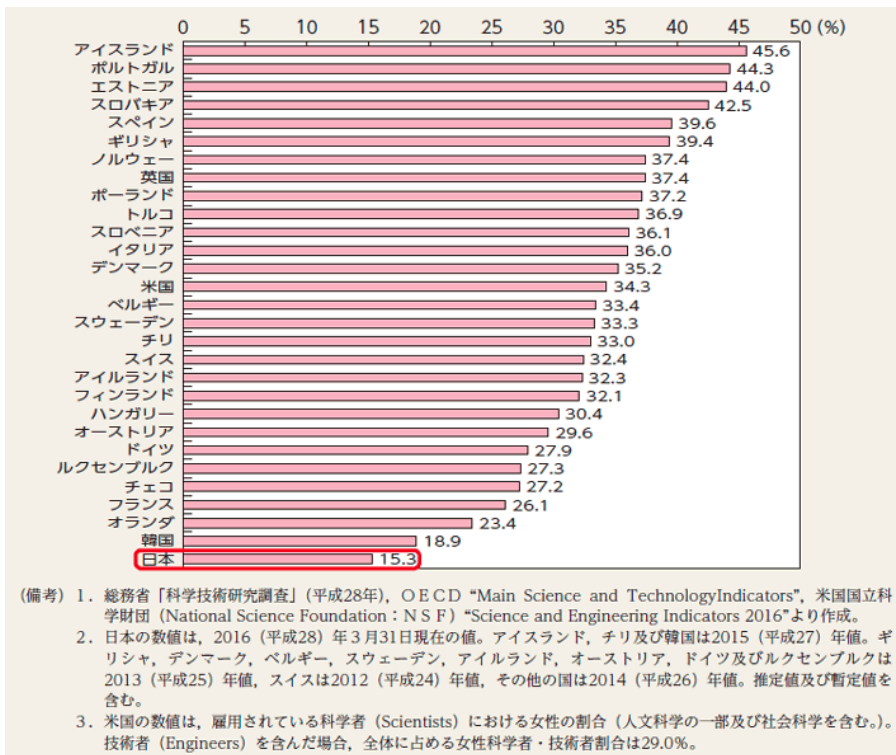


(備考) 1. 文部科学省「学校基本調査」(平成28年度)より作成。
2. その他等は「商船」、「家政」、「芸術」及び「その他」の合計。

女性研究者数及び研究者に占める女性割合の推移



研究者に占める女性割合の国際比較



男女平等度 2017年

1(1)	アイスランド
2(3)	ノルウェー
3(2)	フィンランド
4(5)	ルワンダ
5(4)	スウェーデン
6(10)	ニカラグア
7(8)	スロベニア
8(6)	アイルランド
9(9)	ニュージーランド
10(7)	フィリピン
49(45)	米国
100(99)	中国
114(111)	日本
118(116)	韓国

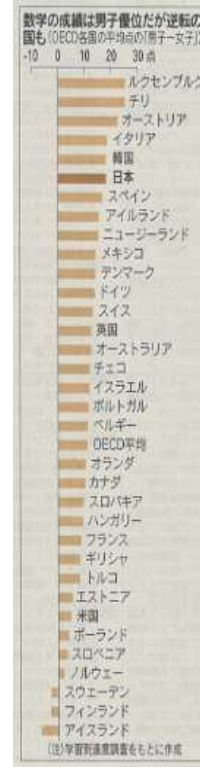
男女平等度 2015年

男女平等度ランキング ※()は昨年順位

1(1)	アイスランド
2(3)	ノルウェー
3(2)	フィンランド
4(4)	スウェーデン
5(8)	アイルランド
6(7)	ルワンダ
7(9)	フィリピン
8(11)	スイス
9(23)	スロベニア
10(13)	ニュージーランド
28(20)	米国
91(87)	中国
101(104)	日本
115(117)	韓国

145か国比較

読売新聞 (H27.11.19)



男女の学力、環境が左右

日本経済新聞 (H27.4.11)

「大人になったらなりたいものは」

対象：小学6年生までの子ども1100人

【女の子】

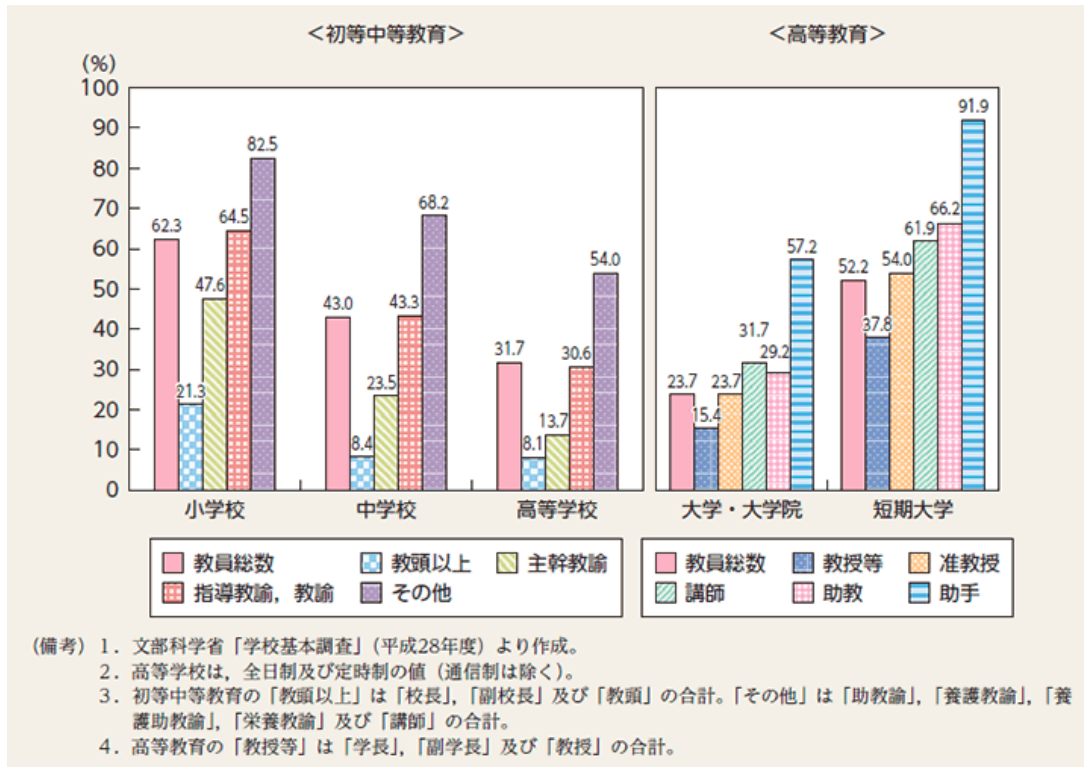
- 1(1)食べ物屋さん
- 2(2)保育園・幼稚園の先生
- 3(5)学校の先生(習い事の先生)
- 4(4)お医者さん
- 4(3)看護師さん

【男の子】

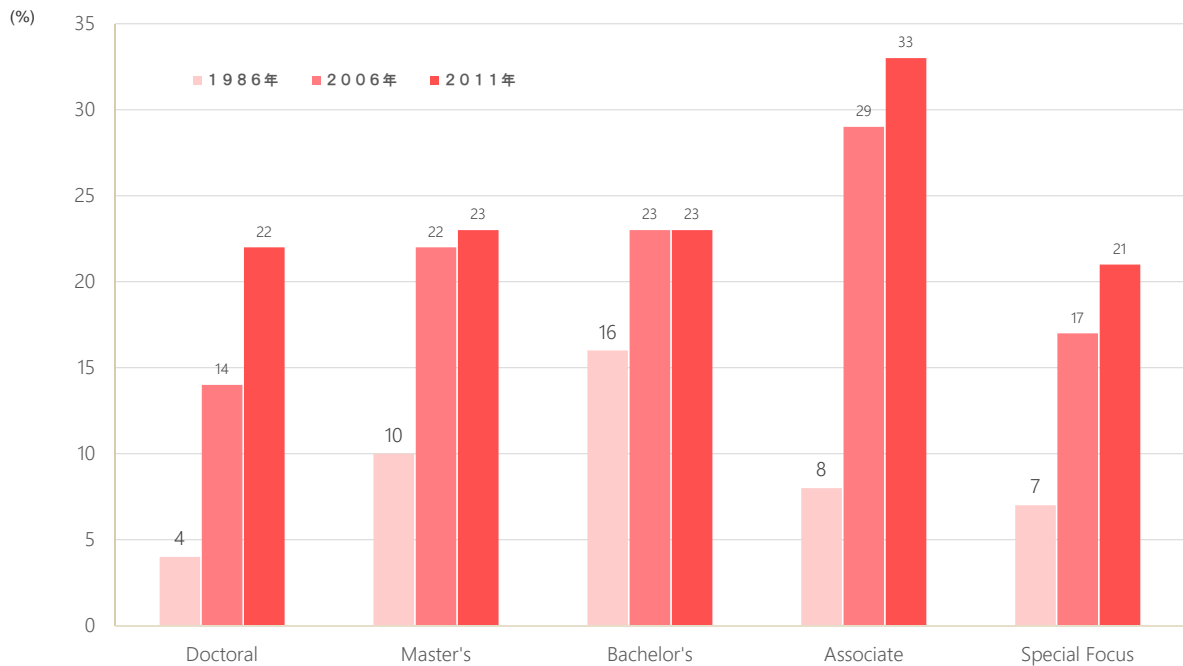
- 1(1)サッカー選手
- 2(8)学者・博士
- 3(3)警察官・刑事
- 4(2)野球選手
- 5(6)お医者さん
- 5(7)食べ物屋さん

第一生命アンケート調査(2017年1月発表)

本務教員総数に占める女性教員の割合(平成27年度)

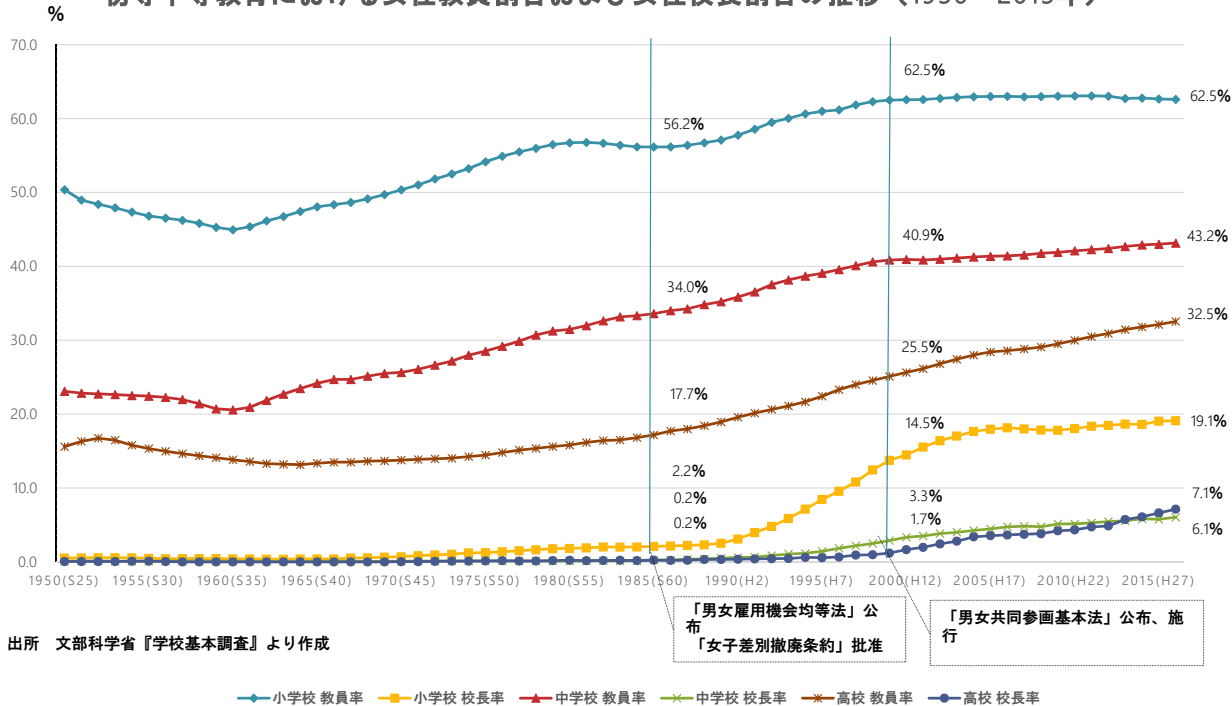


アメリカの大学学長に占める女性割合



出所: American Council on Education "The American College President 2012"

初等中等教育における女性教員割合および女性校長割合の推移（1950～2015年）



中学校の教員調査

校長に占める女性割合は6.1% (参加国平均は49.4%)

教員に占める女性割合は39% (参加国平均は68%)

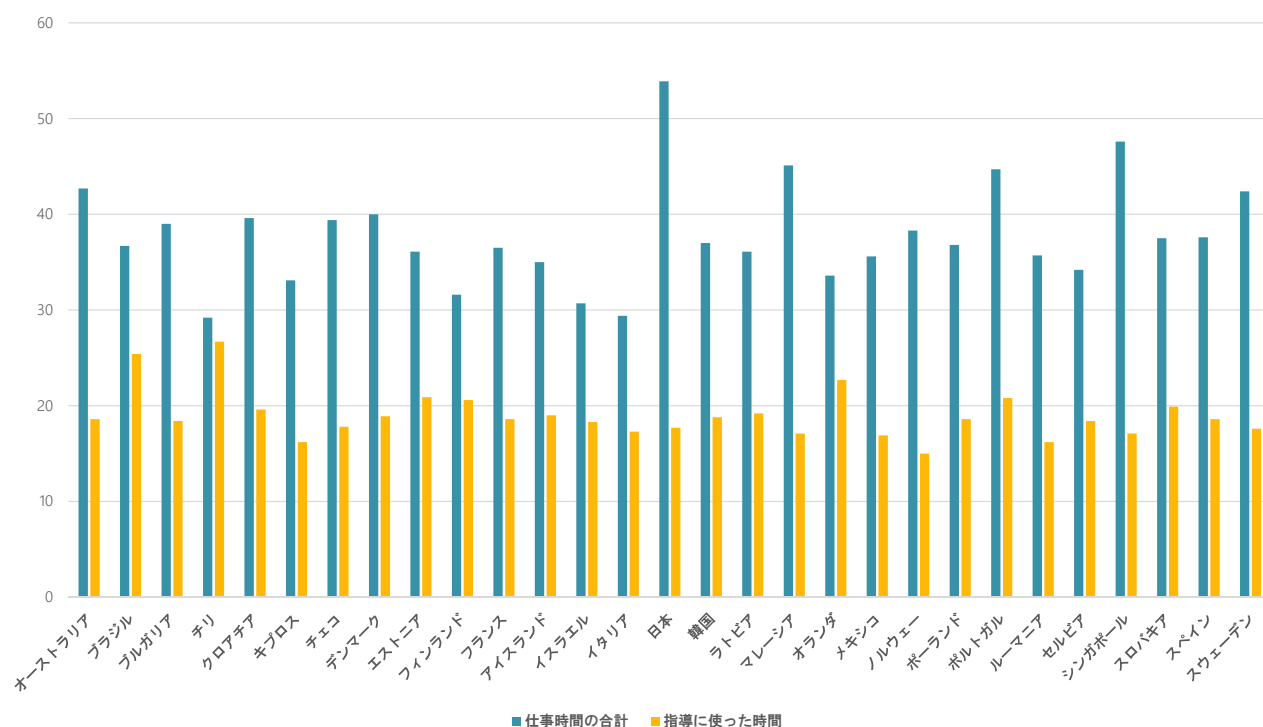
OECD国際教員指導環境調査 (TALIS)
Teaching and Learning International Survey

学校の学習環境と教員の勤務環境に焦点を当てた国際調査。

2008年に第1回調査が実施され (参加24か国・地域、日本は不参加)、2009年6月に結果が公表された。2013年に実施された第2回調査には日本を含む34か国・地域が参加。

調査対象は中学校及び中等教育学校前期課程の校長及び教員

教員の仕事時間（通常の一週間）



OECD国際教員指導環境調査(2013)より作成

学校教員のライフプランニングに関する調査

2010年9～11月に実施
教育委員会調査と教員調査

教員調査

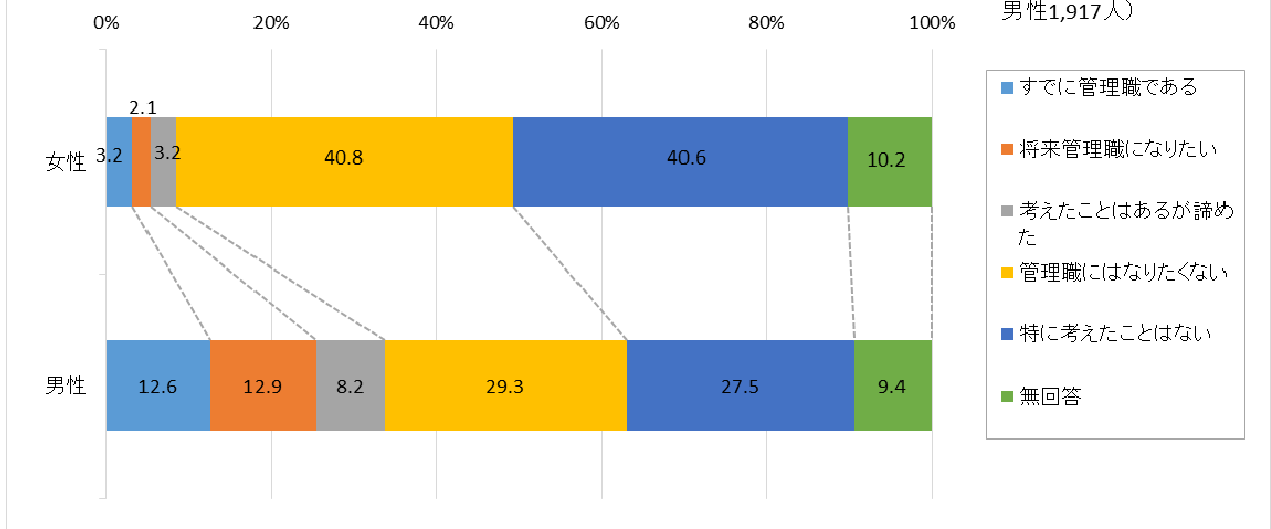
対象：全国の小学校・中学校・高等学校 計141校に勤務する35歳以上の男女教員3988名

回収状況：有効回収数 3535件（回収率 84.1%）

調査項目：勤務状況や仕事に関する意識
家庭の状況と仕事と家庭の両立
学校管理職に関する意識 等

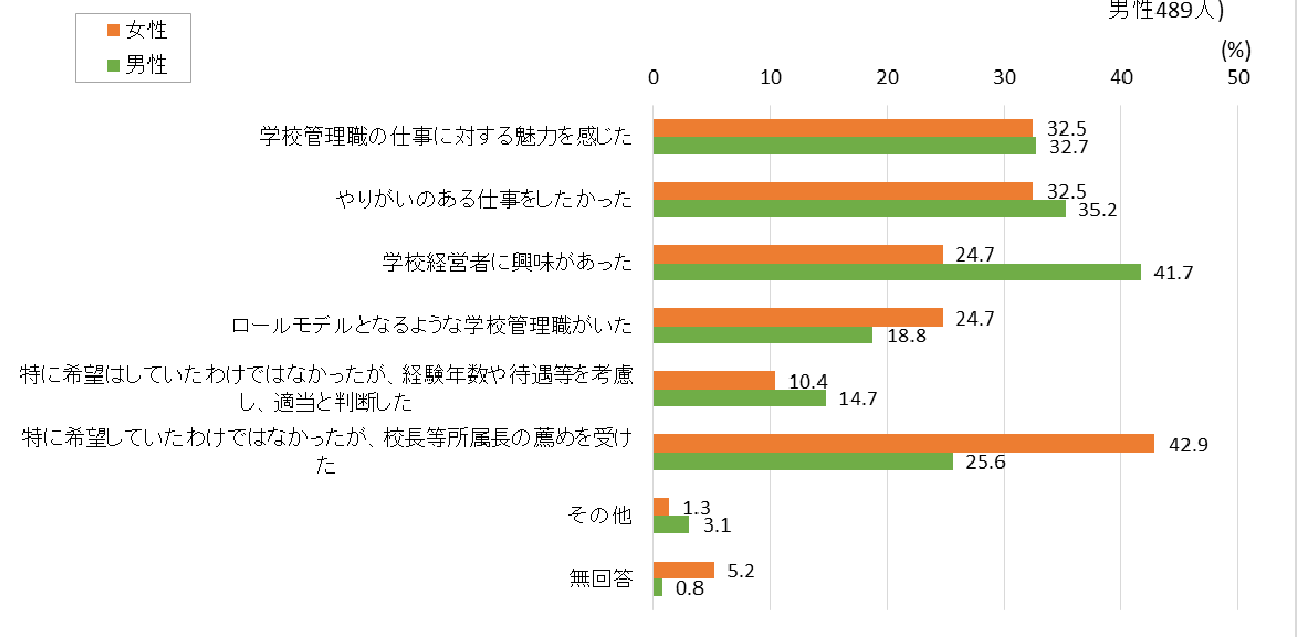
学校管理職になることを考えたことがあるか

(n=女性1,457人
男性1,917人)



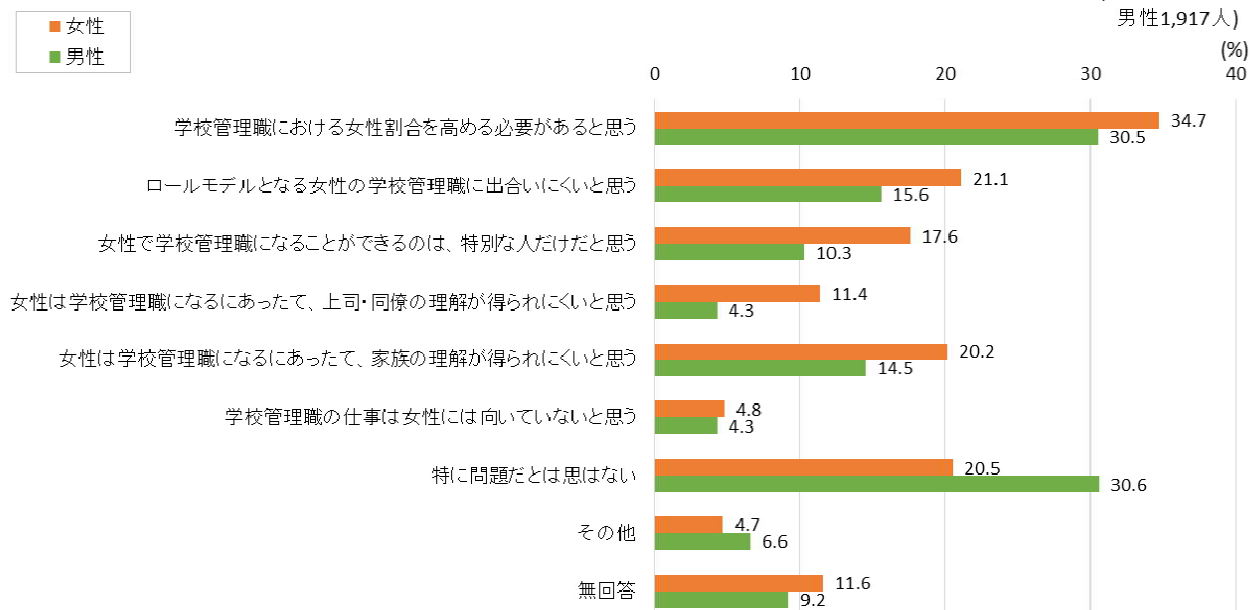
管理職なることを考えたきっかけ

(n=女性77人
男性489人)



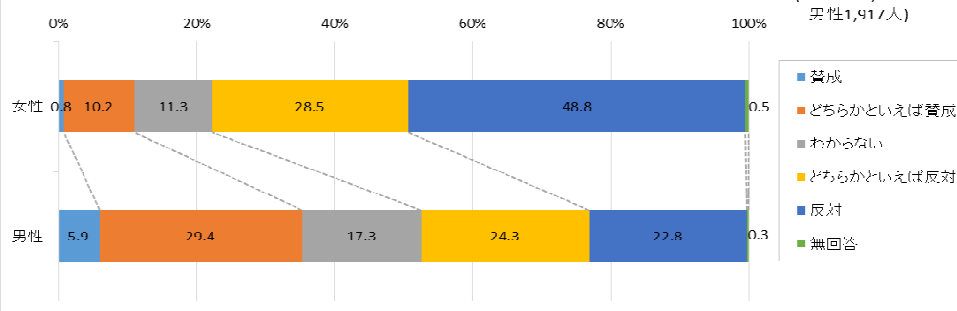
女性学校管理職の現状についての認識

(n= 女性1,457人
男性1,917人)



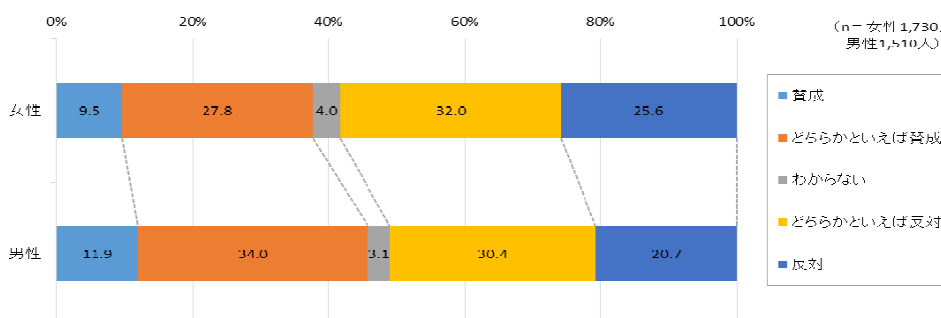
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について(教員調査)

(n= 女性1,457人
男性1,917人)



「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について(内閣府調査2009)

(n= 女性1,730人
男性1,510人)



教育におけるジェンダー平等を進める課題は？

- ・ 高等教育を受けた女性の活躍
- ・ 理工系分野の選択を進める
 - ロールモデル
 - 女性研究者が働き続けやすい環境の整備
 - 女子中高生の理工系人材の育成
- ・ 教員の男女共同参画
 - 管理職の女性を増やす
 - 男女共同参画の理解